

路面標示用

プライマー

路面標示用塗料と路面との接着性に優れたプライマーです。

プライマーは、主に溶融型路面標示用塗料を塗布するとき使用する接着材で、塗膜の剥離防止、塗膜と舗装材・既設塗膜との接着力向上という重要な役割を果たしています。プライマー組成中の溶剤、および樹脂が舗装材・既設塗膜をぬらし、下地を樹脂で覆うことによりなじみをよくして、接着力を強くさせます。

■特長

- 1.路面標示用塗料と舗装材・既設塗膜との接着性に優れています。
- 2.乾燥性に優れています
- 3.ローラー塗装・機械塗装・スポンジ塗装で作業性が優れています

■塗布量

塗布量	g/m
15cm巾	15～30

※コンクリート路面の場合、吸い込み等により変わる場合があります。
※ハードカラーM、FCMのコンクリート面の用途を除く。



■プライマーの種類

舗装の種類や用途に応じて4種類があります。

項目	品名	プライマーNo.1	プライマーNo.3	プライマーNo.5	#800TYプライマー
用途		アスファルト用・既設塗膜	アスファルト・コンクリート 既設塗膜・ハードカラーM、FCM用	レインフラッシュライン用 レインフラッシュラインHV(リブのみ)用	コンクリート用
使用形態		一液	一液	一液	二液
容量		15kg	15kg	14kg	12kg (主剤6kg・硬化剤6kg)
塗布方法		ローラー塗装・機械塗装・スポンジ塗装	ローラー塗装・スポンジ塗装	ローラー塗装・機械塗装・スポンジ塗装	ローラー塗装・機械塗装・スポンジ塗装
上塗り乾燥性*		4分	3分	2分	120分
洗浄用シンナー		合成シンナーNo.2	合成シンナーNo.2	合成シンナーNo.2	合成シンナーNo.6

* 当社試験方法による

■プライマー施工上の注意事項

1.塗布面の掃除は充分に行ってください。

道路上には塵埃、水分、油分等が付着しており、掃除が不十分な場合には、接着不良の原因になります。

2.規定の幅より広く塗ってください。

プライマーを塗布するときは、必ず上塗り塗装幅より10～20mmくらい広く塗ってください。狭すぎると塗膜の側端からの剥離の原因になります。

3.プライマー塗布後の車輛の開放厳禁。

プライマー塗装後は、車両、歩行者等に踏まれないように養生してください。

4.プライマーは適正量を塗布してください。

プライマーの塗布量が適正でないと、剥離、クラック、ピンホール等の原因になります。塗布量が少ない場合は、剥離、クラックの発生原因になり、また、塗布量が多すぎる場合は、ピンホール等の発生原因になります。

5.均一な膜厚になるように塗ってください。

プライマーの塗布むらや、ラインの剥離の原因になりますので、均一な膜厚になるように塗ってください。また、路面の凹凸が多い所は、プライマーを路面の凹部まで確実に塗布してください。

6.水分を完全に乾かしてからプライマーを塗布してください。

舗装材・既設塗膜が濡れている場合には、プライマーが舗装材・既設塗膜に接着せず、剥離の原因になります。

7.開缶後は速やかに使い切ってください。

開缶後は溶剤揮発・酸化等により接着性・作業性が低下していきます。

8.別の種類のプライマーとは混合しないでください。

また、プライマー塗装機等の洗浄には、洗浄用シンナーを使用してください。

■取扱上の注意事項

吸入すると中毒をおこすおそれがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

1.取扱い作業場所には局所排気装置を設けてください。

2.容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、砂等を散布したのち処理してください。

3.取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし必要に応じ、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用してください。

■全般的注意

(1)製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。

(2)改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。

(3)当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。

(4)製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

- 4.取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行ってください。
- 5.作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
- 6.一定の場所を定めて貯蔵してください。
- 7.引火性の高い溶剤を使用していますので御注意ください。

火気厳禁・第一石油類・危険等級Ⅱ

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6
 ■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
 ■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三豊ビル403)
 ■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
 ■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル2F)
 ■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
 TEL(0480)85-3111(代表) FAX(0480)85-3112
 TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
 TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
 TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
 TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
 TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
 ■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
 ■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6(久喜高瀬工業団地内)
 ■岡山工場 〒708-1312 岡山県瀬田郡赤松町502-11(東山工業団地内)
 ■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南磯崎1-12-1(加須工業団地内)
 ●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
 TEL(082)503-5200 FAX(082)503-5308
 TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
 TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
 TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
 TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300